



みんなでささえあい ともに生きていく やさしいまちづくり ひので社協だより

編集・発行／社会福祉法人 日の出町社会福祉協議会 〒190-0182 日の出町大字平井2780番地 社会福祉協議会事務所
TEL.042-597-4848(直通) FAX.042-597-7150 E-mail : info@hinodeshakyo.jpn.org URL : http://hinodeshakyo.jpn.org

平成28年
2016.4
No.120



高齢者施設で子育てサロン!新しい試み!「世代間交流」

子育てサロンを立ち上げ活動を行っている「おやこの会ハミング♪」は活動の場と、お手伝いしてくれる方を探し、ボランティアセンターに相談に来られました。

以前から、地域の方へ施設を開放している「ひのでホーム」の嶋崎さんへ、「子どもと利用者さんの交流ができないか?」と相談を持ちかけたところ、試験的にやっていただけたとの話をいただき、ひのでホームのデイサービスの和室スペースを子どもたちに開放し、別室でママさんたちのアロマ教室の企画が行われました。当日は、子どもたちと一緒に遊んでくれるサポーターの方が2名同伴していただき、会が始まりました。

はじめは、慣れない場所に戸惑う子どもたちと、普段は聞こえることのない子どもたちのかわいい声に利用者さんも戸惑い気味でしたが、すぐに利用者さんが子どもたちのもとに集まり、抱っこしたりあやしたりと人だかりができました。利用者さんからは「もう孫も大きくなってこんな赤ちゃんは本当に懐かしい」と喜んでいました。

お手伝いいただいた2人とも、「はじめての事だが元気をもらえる」と喜んでいました。



サロンをお手伝いしていただける方募集しています

問合せ ボランティアセンター
☎597-6187

おやこの会ハミング♪

<http://ameblo.jp/oyakohumming/>

ハミングさんの
ブログ



小地域福祉活動のご紹介!!

第3自治会 見守り活動

第3自治会では、自治会主催による75歳以上を対象とした「長寿を祝う会」と福祉協力員主催による70歳以上を対象とした「福祉いきいきサロンお茶飲み会」(年3回)を実施しています。

この見守り活動では、長寿を祝う会やサロンに一度も参加されなかつた方(75歳以上)を対象に、福祉協力員と自治会長が一緒に訪問し、その方の様子や近況を伺って回りました。また他には、「長寿を祝う会」を実施するにあたり、会のチラシを持って対象者宅を訪問し、見守り活動も兼ねたお誘いをしているとのことでした。

今回の同行で、「地域から孤立しないよう身近な方が気にかけていること」の大切さを改めて感じました。

今、地域でのつながりが希薄化していると言われる時代にあって、この様な見守り活動は地域力を高める大きな役割を果たしています。日頃からのつながりが何かの時にきっと大きな力となって発揮されると思います。これからも地域の方の見守りを宜しくお願い致します。



福祉いきいきサロンお茶飲み会



第11自治会 いきいきふれあいサロン開催

まだ、冬の名残のある3月12日。第11自治会(落合)にて、福祉協力員主催による、いきいきふれあいサロンが開催されました。

サロンでは、スカットボールと輪投げによるレクリエーションと昼食会を実施。外は寒い日でしたが、大勢の方の参加があり自治会館は熱気に包まれました。

以前は演芸会等を実施していましたが、参加者一人ひとりが楽しめるようレクリエーションを取り入れたことで、初めて参加される方も増えているようです。

参加者からは、「この様な集まりに意識的に参加して地域とのつながりを保とうと思う」「こうやって集まれる場があってありがたい」と、ご近所同士や地域でのつながりの大切さを伺うことができました。

サロン活動は、この様に地域のつながりを保つ「場」として、大変貴重な社会資源となります。そして、地域の皆さんのが参加することで地域の福祉力も育まれていきます。

これからも地域のつながりを保てる「場」づくりへのご尽力と地域の皆さんのが参加を宜しくお願いします。





新しい車をご寄贈いただきました!!



日の出町社会福祉チャリティーゴルフ大会実行委員会が、これまで3回開催した大会より、延べ503名の参加者、27の協賛企業の善意として総額100万1千円のご寄付をいただき、これを原資とし、去る1月25日に車両を購入させていただきました。みなさまの善意に対し改めてお礼申し上げます。

実行委員会によって開催される、チャリティーゴルフ大会は、日の出町社会福祉協議会(以下 社協)が推進する「みんなでささえあい ともに生きていく やさしいまちづくり」の支援を目的に実施されており、毎年多くのゴルファー及び企業のご賛同とご協力をいたしております。

社協では、地域福祉を推進するにあたり、自治会や利用者宅への訪問、イベント実施等には車両は欠かせず重要な移動手段となっております。

このような中、実行委員会よりご寄贈いただいた車両は、今後の社協事業の運営において大変貴重な移動手段として、地域福祉活動を中心に大切に利用させていただきます。



ありがとうございます!
ございました!

2月3日、実行委員会のみなさまと社協購入自動車の出発式をおこないました。

第1回、第2回、第3回大会の内容は下記のとおりです。

①参加人員 合計503名(第1回154名・第2回172名・第3回177名)

②協賛団体数 合計27社

③社協への寄付金 合計100万1千円(第1回33万円・第2回32万7千円・第3回34万4千円)

日の出町チャリティーゴルフ大会 協賛企業様(五十音順)

- ・秋川農業協同組合葬祭センター
- ・秋川農業協同組合 日の出支店
- ・五日市カントリー倶楽部
- ・協同乳業(株) 東京工場
- ・さかな園
- ・サンコー機材(株) 秋川支店
- ・清水園
- ・社会福祉法人 芳洋会
- ・社会福祉法人 芳洋会 ひのでホーム
- ・スーパースポーツゼビオ
- イオンモール日の出店
- ・西武信用金庫 日の出支店
- ・(有)関根電機商会
- ・(株)相馬光学
- ・立川国際カントリー倶楽部
- ・東京環境プラント(株)
- ・東京たま広域資源循環組合
- ・東京トヨペット(株) 秋川店
- ・(株)西之表コーポレーション
- ・(株)日本的心(八王子本店)
- ・(株)ノジマ イオンモール日の出店
- ・日の出町サービス総合センター(株)
- ・日の出町商工会
- ・ミナミ電気(株) 平井店
- ・(有)みやび
- ・三吉野工業団地懇話会
- ・ムラウチホビー 秋川店
- ・(有)吉沢自動車

自治会に入りましょう あなたは自治会に 加入していますか?

「加入する」「加入しない」は任意ですが、加入することで、自治会内の防犯活動・福祉活動・防災訓練、親睦会等の諸行事をとおして、ご近所のみなさんと交流することができます。その他、町からのお知らせ、催し等の情報等も回覧で周知されます。

災害時や、もしもという時には、自治会内の隣近所の助け合い「地域のつながり」が必要です。



自治会加入等問合せ

日の出町役場 生活安全安心課 地域安全安心係

☎597-0511 内線 331/332

平成27年度 歳末たすけあい運動 募金配分実績報告

昨年12月 みなさまのご協力により多大なる募金が集まりましたこと感謝申し上げます。

みなさまからお預かりしました募金の配分を下記のように行いましたのでご報告いたします。

これからもみなさまのご理解ご協力を賜り、みなさまと共に地域福祉の充実を目指してまいります。

募金総額 4,009,300円

平成27年度配分総額(事業費+事務費) 1,086,065円			平成28年度 地域福祉 事業費 (共同募金還元金)※1 2,923,235円
事業費(援護費) 957,000円		事務費 129,065円	
要保護世帯 118名 648,000円	在宅の要介護 高齢者の介護者 25名 125,000円	在宅の要介護 身障者 23名 184,000円	

※1 地域福祉事業費は、地域福祉活動費、在宅の要介護高齢者(介護用品)、在宅介護者支援事業、一人暮らしの高齢者に年賀状を送る事業、また、福祉協力員活動助成金等の地域福祉活動費に充てさせていただきます。

成年後見制度無料相談会

名前は知っているけれど成年後見制度って何!?
 「どんなときに活用できるの?」
 「こんな時は制度を利用した方がいい?」など、
 どこへ相談したら良いかわからない時はありませんか?
 行政書士の専門家がお話を伺います。

日 時 平成28年5月11日(水) 13:00~16:00
場 所 社会福祉協議会 相談室
相 談 員 (公社)成年後見支援センター ヒルフェ
 (行政書士会多摩西部地区)
内 容 成年後見制度の利用相談
対 象 町内在住の方
定 員 6名(相談時間1人30分)
費 用 無 料
申込期間 平成28年4月1日(金)から4月28日(木)まで
受 付 電話もしくは社協窓口にて
 (定員になり次第終了)
 (土日・祝日を除く9:00~17:00)

問合せ 地域福祉係 **☎597-4845**

「成年後見制度無料相談会の件」とお伝えください

地域福祉権利擁護事業

認知症の症状や物忘れ、知的障がいや精神障がい等により
 判断能力が十分でない方が、地域で安心して生活を
 送ることができるよう支援する制度です。

最近、お金の管理に困ってきたなあ…。

忘れっぽくなってきて…

大事な書類がどこにいったかわからなくなってきたなあ…

福祉サービスってどのようなものがある…

どのように利用すればよいのだろうか??

誰に相談しよう??

誰か一緒に手伝ってくれれば…

等といった日常生活を営むのに
 支援が必要な方に対し、ご本人との
 契約により、日常生活の範囲内で、
 福祉サービスの利用に関する
 相談・助言・手続き・支払い等の
 『援助』を行います。

*利用にあたっては利用料がかかります。



問合せ

地域福祉係

地域福祉権利擁護事業担当まで

☎597-4845

生活支援員募集

職 種 地域福祉権利擁護事業 生活支援員

勤務場所 日の出町社会福祉協議会 福祉推進課 地域福祉係

業務内容 利用者宅に訪問し、福祉サービスの利用手続きや預貯金の出し入れ、
 支払いの代行等

応募条件 社会福祉に理解と熱意があり、心身ともに健康な方*資格不要

賃 金 時給1,000円

募集人員 1名

締め切り 4月28日(木)迄

問合せ

☎597-4845

平井・生涯青春ふれあい総合福祉センター

平井小学校3学年・老人会交流事業

2月19日(金)平井小学校3階ホールで「平井小学校3学年・老人会交流事業」が開催されました。この事業は3・4年生社会科授業地域学習の一環で、小学生がお年寄りに

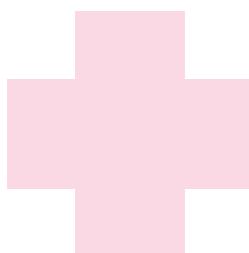
インタビュー形式で質問し、昔の日の出町の様子について学習するという内容で、老人会(パークタウンわかばの会・鹿の湯長寿会・三吉野永寿会)に協力していただきました。

最初に小学生13チーム(65名)と老人会6チーム(30名)で「わなげ競技」で交流を深めた後に、小学生がお年寄りを囲んで昔の日の出町の様子について学習しました。

最後は小学生からの歌と手紙のプレゼントがあり、老人会のみなさまも楽しく過ごされました。



平成28年度赤十字社員(会員)増強運動のお知らせ



日本赤十字社東京都支部では、毎年5月を赤十字運動月間とし、個人・自治会などの方々のご協力により、社員(会員)へのご加入と社資(活動資金)のご寄付をお願いしています。お預かりした活動資金は、区市町村を通じ東京都支部に送金され、地域福祉やボランティア活動、また災害発生時に自治体や地域住民の方々と協力して救護活動を展開するなど、地域と密接な関わりをもった赤十字活動や人道的活動に役立ててあります。

問合せ

日本赤十字社東京都支部
 赤十字社員課

☎03-5273-6742

西多摩支部日の出分区事務局
 (社会福祉協議会)

☎597-4848

日の出町社協の施設のご案内

総務課

☎(042) 597-4848
fax (042) 597-7150
✉ soumu@hinodeshakyo.jpn.org

福祉推進課

☎(042) 597-4845
fax (042) 597-7150
✉ fukushi@hinodeshakyo.jpn.org

ボランティアセンター

☎(042) 597-6187
fax (042) 597-7150
✉ vc@hinodeshakyo.jpn.org

指定居宅介護支援事業所

☎(042) 597-4845
fax (042) 597-7150
✉ kyotaku@hinodeshakyo.jpn.org

社協ホームヘルプサービス

☎(042) 597-6036
fax (042) 597-7150
✉ hhs@hinodeshakyo.jpn.org

平井・生涯青春ふれあい総合福祉センター

☎(042) 597-4040
✉ fureai@hinodeshakyo.jpn.org

〒190-0182 東京都西多摩郡日の出町大字平井2780 (共通) 法人番号 7013105001310



映画会「こころをささえあうつどい」満員御礼!!

2月26日にイオンシネマ日の出にて映画会「こころをささえあうつどい」を行いました。この映画会は平成23年より毎年実施し、福祉関係の映画を上映し地域の方へ福祉に関する啓発活動として行ってきました。今年度は自閉症児と彼らを取り巻く地域の人々との関わりを描いた作品で、子育て世代の方や、赤ちゃん連れの方にも観ていただけるように、キッズ対応上映として10時からと18時30分からの2回上映で実施しました。

2回上映にどれだけ人が集まってくれるかと不安がありましたが、2回の上映共に、たくさんの方に足を運んでいただき、合計250名を超える方に鑑賞いただきました。

映画終了後は、障がいのある子を育てる親の話として、NPO法人レインボー理事長両角氏に、「全ての子どもたちが笑顔で輝くためできること」とは何かといった話をいただき、地域でささえあうことの大切さを共感することができました。

キッズ対応上映

今回の映画会は子育て中の方にも鑑賞いただけるように、お子様の同伴も可能で会場も通常よりも明るめに設定しました。お子様が泣いてしまっても「おたがいさま」の気持ちで、あたたかい雰囲気の中、開催しました。



ひまわりカフェ&桜まつり出店



中学生ボランティア体験

本宿老人福祉センターの一角にある喫茶店です。

豆を挽いた本格的なコーヒーと自家製のパン・クッキー・ピザトーストなどが大好評です。

高齢者にもひそかな人気です。本宿老人福祉センター内「ひまわりカフェ」はどなたでも利用できますので、一杯のコーヒーでほっとしたひとときを過ごしてみませんか。

営業時間 月・水・金 10:00~14:30(温泉営業日)

場所 日の出町本宿老人福祉センター内

メニュー

コーヒー・紅茶	200円	ピザトースト	210円	クッキー各種	100円
---------	------	--------	------	--------	------



日 時 平成28年4月2日(土)10:00~
場 所 日の出町民グランド

ひまわりホームでは、桜まつりに出店し、自家製のパンとクッキーを販売いたします。季節限定の「桜あんぱん」や「桜クッキー」も販売予定です。特にパンは毎回行列が出来るほどの大盛況ぶり。売り切れ次第、販売終了となりますのでお早めにお越しください!

問合せ 日の出町ユートピアひまわりホーム 597-6405



ボランティア紹介 書道ボランティア

「如月」、「えんぴつ」おのおのに課題の文字を見つめ筆を握る。車椅子の方、手が震えてなかなか書き出せない方、慣れた手つきで書き出す方、一人ひとりに寄り添いながら、荒井紀子さんは丁寧に書道を教えています。



高齢者グループホームかたくりの家では毎月2回、第2・第4水曜日に13時30分から1時間、入所者全員がこの書道に参加しています。

ボランティアの荒井さんは、かたくりの家が出来てから11年間入所されている方は代わっても、この書道ボランティアを続けてきました。入所者の方は、70代から90代の高齢者。最年長の方は94歳。「書道は小学生の時以来」「先生が話も聞いてくれるので楽しい」「心が落ち着く」と、荒井さんがくるのを楽しみにしています。

荒井さんは傾聴ボランティア日の出「ふむふむ」にも所属し、そこで学んだ傾聴の技術を活かしてボランティア活動をしています。ボランティア活動は特技を利用した活動もあれば、ただ寄り添ってくれるだけでも相手にとって心の支えになる活動もあります。活動内容は様々です。ボランティアをはじめてみたいと思っている方は是非ボランティアセンターまでお問い合わせください。



問合せ ボランティアセンター

☎597-6187



ボランティア保険のご案内

安心してボランティア活動を行うためにボランティア保険の加入をご案内します。保険期間は毎年4月1日より翌年3月31日までですので、27年度加入の方で、28年度の更新手続きがまだの方はお早めに手続きをお願いします。

問合せ
ボランティアセンター
☎597-6187



ボランティア保険とは、

次の①、②の補償をセットした保険です。

①ボランティア自身が怪我をした。

②ボランティア自身が対象者等の身体や財物に損害を与えた結果、法律上の賠償責任が発生し賠償金を支払うことになった。

※1名あたりの年間保険料は、300円からです。

